



～喜寿 馬頭高校 77 歳の誕生日を迎えました！～

<校章> 5 代目

農学校創立当時には存在しており、現在の校章は昭和 36 年に制定されました。

本校は、今年、私たちで言えば“喜寿”にあたる創立 77 年目を迎え、創立記念日である 5 月 30 日（火）に創立記念式を行いました。“喜寿”とは 77 歳を迎える方の長寿のお祝いのことを言い、還暦や古希は中国発祥とされていますが、喜寿は日本発祥とのことです。今回は、本校の喜寿を祝い、主な沿革と校章・校旗を紹介します。

<主な沿革>

- ・大正 11 年「町立馬頭実業補習学校」開設。(現在の広重美術館の北側付近)
- ・昭和 21 年「栃木県立馬頭農学校」の設置が認可。
- ・昭和 22 年 5 月 30 日に開校記念式典・第 1 回入学式挙行。(初代校長 町田 実 氏)
- ・昭和 24 年 普通科設置。併せて現在の校名「県立馬頭高等学校」に改称。
- ・昭和 35 年 家庭科の設置。(昭和 38 年家政科と科名変更。)
- ・昭和 47 年 水産科の新設。

※昭和 60 年頃には、普通科・農業科・家政科・水産科の 4 学科 7 クラスを有し、
1 学年 290 名、全校約 900 名の総合高校の偉容を誇る。

- ・平成 30 年 普通科 2 クラス、水産科 1 クラスのコミュニティスクールとなる。

◆少子化の影響から学校は小規模になりましたが、令和 5 年 3 月末日現在 12,682 名の卒業生を輩出しております。今後も、那珂川町唯一の高等学校として、生徒・教職一同馬頭高校の誇りを持って取り組んで参ります。今後も変わらぬご支援をお願いします。

～校旗～



【初代】昭和 26 年に樹立。

校章をトチノキの葉が包み、校章の下にはリボンがあしらわれています。
校章の下には、BUSS と書かれています。これは、馬頭高校の英語表記 Bato Upper Secondary School の頭文字です。なお、第 2 回卒業生が卒業記念品として寄贈してくれたものです。



【2 代目(現在)】平成 27 年に樹立。

エンジ色の生地中央に金糸と銀糸で校章が刺繍されています。
校旗の周りには、フリンジと呼ばれる房飾りがあります。